

ゆかいな 仲間

佐賀高校の仲間

佐賀高校は、藩校弘道館の流れを汲む日本で最も古い名門高等学校の一つである。

創立以来百二十六年になるが我々は昭和二十八年卒業で三千人のマンモス校で有名だった。

古川貞二郎は、内閣官房副長官として小泉総理を支える超多忙な日々を送っているが、毎年開く東京の同期会には必ず出席して仲間に酒を注いでまわる。恐縮の至りである。

藤山健二は、半導体業界では世界的に有名な装置メーカー「新川」の社長で何時も温かく皆を見守るタイプ、温厚な人柄か

ら「健ちゃん、健ちゃん」と好感を呼んでいる。私は三十代で学校の教師を辞めて画家の道を選んだ。毎年の個展には誰かれとなく顔を合わせ皆のご支援を頂いている。二科会評議員・審査員の洋画家である。

三人の写真は総理官邸の古川

の部屋で撮ったものだが、石井柏亭の名作『農村の初秋』の絵があつた。かぼちゃ（佐賀弁でぼーぶな）を収穫する老人が描かれており、山村の風景画で、古川は自分の父親が描かれている

ようで、この絵を見ると心が和み休まるという。

古川は子どものころから絵が上手だったようだが、この感性と創造力が今日の政治の世界でも生かされているはずだ。

高校時代、藤山は工芸部で私が演劇部の舞台装置をやつたときその原型を創ってくれたことを思い出す。

工場の一隅に社員の心を癒すために創られた石庭は見事で彼の心配りはすごい。心豊かな自然を創り出している。共に創り出すことの好きな仲間で、インドの広漠たる砂漠の民を描き続ける画家を支援してくれて感謝している。

（大隈武夫記）



左から、大隈武夫・洋画家、古川貞二郎・内閣官房副長官、藤山健二・新川社長
(首相官邸内の内閣官房副長官室にて)

毎日 2002年 2月23日

「葉隱武士」在任まる7年



古川官房副長官

6月で最長に

2位。国会会期(6月19日まで)中に交代する可能性は低く、6月15日で在任2669日目になり、過去最長になる見通し。

古川氏は旧厚生省の事務次官を経て、村山内閣時代の95年2月に副長官

佐賀県にひっかけて「根

っこは葉隱武士」とも。

昨年12月、小泉首相らに辞意を伝えたが、「一

緒に構造改革をやってほしい」と引き留められた。

古川氏は「天命だ。一生懸命本分を尽くす」と話

している。【大飼直幸】

政府の事務方トップである古川貞二郎官房副長(67)は写真が24日で就任からまる7年を迎える。事務副長官の在任期間としては、石原信雄前副長官の7年3カ月(2668日間)に次ぐ歴代

に就任。以来、橋本、小渕、森、小泉と5代の内閣に仕えた。複数の省庁にまたがる政策の最終調整はほとんど古川氏に持ち込まれ、官邸主導の政策決定を裏方で支える。

行政としての筋を重んじる仕事ぶりから、出身の

首相日々

22日

午前

8時26分官邸。28分国
農相。42分遠山敬子文部科学相。44
分川口順子外相。46分平沼赳氏外
務事務次官。48分石原伸晃行革担当
相。52分福田康夫官房長官。9時10
分官邸。12分川口外相、竹内行夫外
務事務次官。10時54分広瀬勝貞經
産事務次官、杉山秀二中小企業庁
長官。11時21分止田豊三最高裁判
事。33分古川貞二郎官房副長官。
0時7分自民党の町村

会。30分閣議。40分武部勤
ラオス大使、西田芳弘在ニュ
ヨーク総領事。55分武部農相、渡
辺好明農水事務次官。3時27分竹
中平蔵経済財政担当相。4時14分
東京・後楽の東京ドーム。「世界
らん展日本大賞2002」であい
さつ。5時25分官邸。27分野田毅
保守党党首。6時20分公邸。7時
39分東京・赤坂のイタリア料理店
「ギタローニ」。秘書官らと会食。

「自民40%」とあるのは「自民
36%」の誤りでした。

訂正

22日朝刊の「衆院本

午後

信孝幹事長代理、原田昇
左右政治制度改革本部長、太田誠
一行革推進本部長、保岡興治国家
戦略本部事務総長。1時57分内田
俊一内閣総務官。2時10分川口外
相、竹内次官。30分崔相龍駐日韓